

時間分散 × 資産分散 で負けにくい投資を!

時間分散の効果

投資のポイントをご紹介!!

Point 1 量の意識を持つ

投資の成績は**量**×**価格**です。

Point 2 価格が変われば買える**量**が変わる

同じ金額でも**価格**が高い時は、**量**を少なく、**価格**が安い時は**量**を多く購入できます。

Point 3 買った**量**を積み上げていく

定期的に関同じ金額を購入していくことで**量**を積み上げていく。
この仕組みを「**積立投資**」と呼びます。

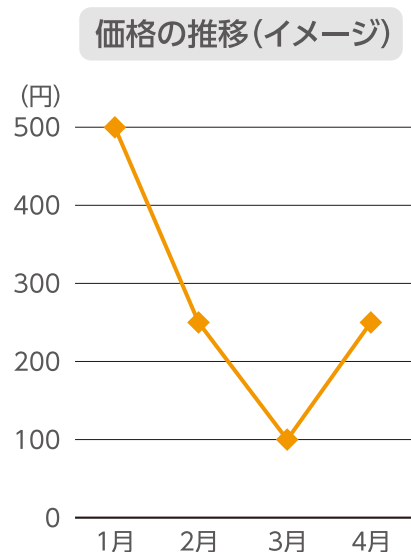
実感してみよう! 積立投資(時間分散)の効果

《例えば4万円分の投資を行った場合》

価格が下図のように推移したとします。毎月一定の金額で積立投資していたら、どのくらい損益が発生したでしょうか。

一緒に考えてみましょう! /

答えはナント ④25%の利益です! /



購入月	購入価格(円)	毎月10,000円購入		2月に一括で40,000円購入(参考)	
		金額	口数	金額	口数
1月	500	10,000	10,000÷500=20	—	—
2月	250	10,000	10,000÷250=40	40,000	40,000÷250=160
3月	100	10,000	10,000÷100=100	—	—
4月	250	10,000	10,000÷250=40	—	—
購入口数の合計			20+40+100+40=200		160
購入代金の合計		40,000		40,000	
4月末時点での評価額		250円×200口=50,000		250円×160口=40,000	
損益		50,000-40,000=10,000		40,000-40,000=0	
損益率		+25%		±0%	

この効果を**ドルコスト平均法**と呼びます。

上記はあくまでもイメージであり、必ずしも実現されるものではありません。

- ①50%の損失 ②25%の損失
③損も益もなし ④25%の利益

「積立投資信託」で、毎月一定額ずつ投資信託を購入してみませんか?

積立投資は毎月継続して投資していくため、積立投資をはじめるタイミングはさほど重要ではありません。将来のため、できるだけ早くはじめて量を積み上げましょう。

たくさん投資する中の1回です!



【投資信託に関するご留意点】●ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずお読みください。「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」等は福岡銀行本支店等にご用意しています。ただし、インターネットバンキング専用ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)等は店頭窓口にはご用意しておりません。福岡銀行インターネットバンキングよりダウンロードいただくことでご確認ください。 ●投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。また、福岡銀行で取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。 ●福岡銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。 ●投資信託は、元本保証および利回り保証のいずれもありません。 ●投資信託は、国内外の株式や債券等に投資しているため、投資対象の価格が、金利の変動、為替の変動、発行者の信用状況の変化等で変動し、基準価額が下落することにより、投資元本を割り込むことがあります。 ●投資信託には手数料等がかかります。ご購入から解約・償還までの間に直接または間接にご負担いただく費用には以下のものがあります。＊申込手数料 ＊解約手数料 ＊信託財産留保額 ＊信託報酬 ＊監査費用・有価証券売買手数料等その他費用
上記費用を足し合わせた金額をお客さまにご負担いただきます。申込・解約時の手数料および信託報酬等は、投資信託ごとに異なります。また、その他費用は運用状況により変動します。したがって、事前に料率および計算方法等を示すことができません。詳細は、「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。
※NISA(少額投資非課税制度)については、店頭窓口までお問い合わせください。

【商号等】株式会社福岡銀行(登録金融機関) 【登録番号】福岡財務支局長(登金)第7号 【加入協会】日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

※福岡銀行では、総合口座貸越等の利用による金融商品のお取引は、貸越利息等をお客さまにご負担いただくこととなりますので、お取扱いしておりません。

資産分散(分散投資)の効果

資産別リターンランキング(2005-2015年) 収益率:円ベース、トータルリターン

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位
2005	新興国株式 55.0%	日本株式 45.2%	世界リート 27.2%	分散投資 27.0%	海外株式 24.0%	海外債券 10.1%	日本債券 0.8%
2006	世界リート 40.1%	新興国株式 33.8%	海外株式 23.1%	分散投資 18.4%	海外債券 10.0%	日本株式 3.0%	日本債券 0.2%
2007	新興国株式 31.1%	海外債券 4.5%	海外株式 3.8%	日本債券 2.7%	分散投資 2.4%	日本株式 -11.1%	世界リート -16.7%
2008	日本債券 3.4%	海外債券 -15.5%	分散投資 -37.2%	日本株式 -40.6%	海外株式 -52.9%	世界リート -55.4%	新興国株式 -62.0%
2009	新興国株式 83.8%	世界リート 37.3%	海外株式 36.7%	分散投資 29.0%	日本株式 7.6%	海外債券 7.4%	日本債券 1.4%
2010	世界リート 7.5%	新興国株式 3.8%	日本債券 2.4%	日本株式 1.0%	分散投資 -0.1%	海外株式 -3.0%	海外債券 -12.7%
2011	日本債券 1.9%	海外債券 0.2%	世界リート -3.5%	分散投資 -8.4%	海外株式 -9.5%	日本株式 -17.0%	新興国株式 -22.4%
2012	世界リート 39.0%	新興国株式 33.3%	海外株式 31.0%	分散投資 24.4%	日本株式 20.9%	海外債券 20.4%	日本債券 1.9%
2013	日本株式 54.4%	海外株式 53.9%	分散投資 29.5%	世界リート 25.0%	海外債券 22.7%	新興国株式 18.8%	日本債券 2.0%
2014	世界リート 40.1%	海外株式 20.7%	分散投資 17.3%	海外債券 16.4%	新興国株式 12.0%	日本株式 10.3%	日本債券 4.2%
2015	日本株式 12.1%	日本債券 1.1%	世界リート 0.9%	分散投資 -1.0%	海外株式 -1.5%	海外債券 -4.5%	新興国株式 -14.3%

2005年に100万円投資

ずっと1位に投資できた場合

1,998万円
年率31.3%

毎年1位の資産に投資できればいいですが、現実的には投資のプロでも1位の資産に投資し続けることはとても難しいです...

2005年に100万円投資

分散投資した場合

214万円
年率7.1%

「1位に投資=勝ち続ける投資」ではなく、さまざまな資産に分散して投資することで「負けにくい投資」を目指します。

2005年に100万円投資

ずっと7位に投資した場合

20万円
年率▲13.5%

時間分散×資産分散で負けにくい投資を目指しましょう!

積立投資信託でもNISAを活用できます!

過去の一定期間の実績に基づくシミュレーションは将来の運用成果等を示唆、保証するものではありません。

投資家はインデックスに直接投資することはできません。インデックスには有価証券や投資信託への投資に伴うトータル・リターンの低下要因となる売買手数料や運営に係る費用は含まれていません。上記はアライアンス・パースタイン(株)が次のインデックス(いずれもトータル・リターン)をWMロイターが提示する為替レートで円換算し算出したものです。【海外債券】シティ世界国債インデックス(除く日本)、【日本債券】NOMURA-BPI 総合、【海外株式】MSCI コクサイ指数、【新興国株式】MSCI エマージング・マーケット指数、【日本株式】TOPIX(東証株価指数)、【世界リート】S&P グローバル REIT指数、【分散投資】上述の6資産に投資したと仮定し、6資産の単純平均収益率を算出 出所:アライアンス・パースタイン(株)

分散投資でバランス良く！

バランス型ファンド

アライアンス・バーンスタイン・
財産設計
2020／2030／2040／2050

設定・運用 アライアンス・バーンスタイン

- Point 1 お客さまのライフサイクルの変化にあわせて、資産配分を変更する「人生に寄り添う」ファンド
- Point 2 「自分年金づくり」（将来に向けた資産形成）を応援
- Point 3 市場急変時も機動的に資産配分を変更する「お任せ型」



GS年金型投資戦略ファンド
〈安定プラン〉〈積極プラン〉
愛称:みらいラップ

設定・運用 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

- Point 1 インフレに備える新たな年金型運用
- Point 2 市場環境に応じて柔軟に見直すグローバル分散投資
- Point 3 140年以上の歴史を有するゴールドマン・サックス・グループの「高い運用力」



フィデリティ・コア・インカム・
ファンド
(資産成長型)
為替ヘッジあり／為替ヘッジなし
(毎月決算型)
為替ヘッジあり／為替ヘッジなし

設定・運用 フィデリティ投信

- Point 1 世界企業の社債利子や株式配当などの高いインカム収益を積み上げて「長期で資産を育てる」ファンド
- Point 2 基本マイナスになることのないインカム収益で運用の安定性を向上
- Point 3 フィデリティの徹底した調査ネットワークを活用した機動的資産配分と銘柄選択



コストにこだわるならネットで！

インターネット専用ファンド

eMAXIS(イーマクシス)

設定・運用 三菱UFJ国際投信



インターネットで気軽に投資を楽しんでいただけるよう、幅広い商品を品揃えした三菱UFJ国際投信株式会社のインデックスファンド・シリーズです。

- シンプルで分かりやすい
- 申込手数料0(ゼロ)
- 他の取扱ファンドと比べて低い信託報酬
- 多彩なラインナップ

投資スタイルに合わせて、使い方は自由自在です。

※インデックスファンドとは・・・

日経平均株価(日経225)、NYダウなど、特定の指数に連動する投資成果をめざすファンドのことです。運用成果が分かりやすく、積極的に運用するアクティブファンドと比べると「シンプルで分かりやすく低コスト」が特徴です。

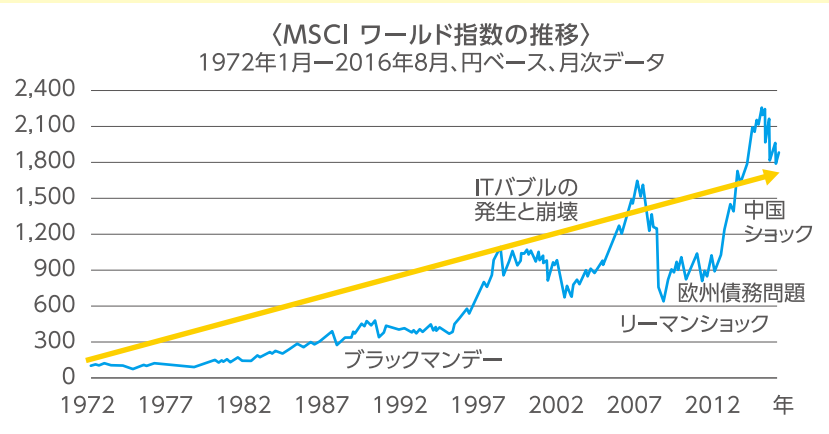
こんな方にオススメです！

- ☐ 投資ははじめてだし、わかりやすいものがいい。
- ☐ 自分でファンドを組み合わせ、運用を楽しみたい。
- ☐ 手数料は安いほうがいい。



《世界経済の成長を反映する世界株式》

世界の株式市場は熱狂と悲観を繰り返しながら世界経済の成長を反映して上昇しています。



過去の一定期間のパフォーマンスは将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。
1971年12月を100として指数化
出所:アライアンス・バーンスタイン(株)

身近なテーマを投資対象に！

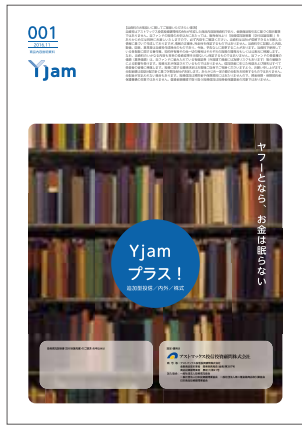
国内株式型ファンド

Yjamプラス！

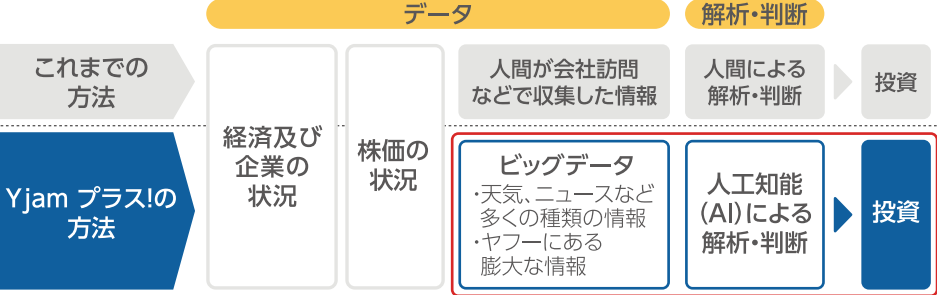
設定・運用 アストマックス投信投資顧問

- Point 1 ビッグデータと人工知能(AI)を活用！AIが膨大な情報をしっかり解析
- Point 2 AIが市場の歪み(マーケットアノミー)を狙って取引！
- Point 3 同種の投資信託※の中でも相対的に低い信託報酬で資産形成をサポート！

※株式を主要対象とするアクティブ運用型の投資信託



『株式を投資対象とする他の投資信託』との違い



日本消費関連株ファンド
(予想分配金提示型／資産成長型)
愛称:ジャパニーズ・クオリティー

設定・運用 大和住銀投信投資顧問

- Point 1 国内外で高品質な製品・サービスを提供する消費関連企業へ投資
- Point 2 消費関連銘柄が中心であり、身近な企業を組み入れ



世界が求める日本の製品・サービス

質を重視するメイドイン・ジャパンの製品・サービスの例

